

製品名: リン酸化 YAP1 (Ser127) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02780

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 70-75 kDa

抗原情報

遺伝子名	YAP1
別名	YAP1; YAP65; Yorkie homolog; 65 kDa Yes-associated protein; YAP65
遺伝子 ID	10413
SwissProt ID	P46937
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

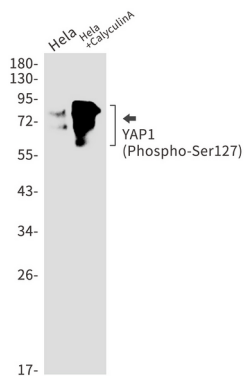
YAP (Yes 関連タンパク質、YAP65) は、Yes の SH3 ドメインと結合する能力に基づいて同定されました。転写調節因子であり、コ

アクチベーターとコリプレッサーの両方の役割を果たすとともに、Hippoシグナル伝達経路における重要な下流制御標的であり、増殖を抑制しアポトーシスを促進することで臓器サイズの制御と腫瘍抑制に重要な役割を果たします。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Phospho-YAP1 (Ser127) 抗体を使用した HeLa、HeLa+CalyculinA 溶解物中の Phospho-YAP1 (Ser127) のウエスタンブロット分析。